

徳山工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	近代建築史	
科目基礎情報						
科目番号	0156		科目区分	専門 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	土木建築工学科		対象学年	5		
開設期	後期		週時間数	1		
教科書/教材	西田雅嗣他、『建築の歴史; 西洋・日本・近代』、学芸出版社、2003年					
担当教員	中川 明子					
到達目標						
<p>1. 近代建築の工法、構造の変化に伴う建築の様式、都市の変遷と代表的建築様式の変遷・特徴を理解する。</p> <p>2. 「世界に通用する」技術者を目指す者として、日本の建築文化への理解を深め、日本の近・現代建築成立への理解へ一助とすると共に、世界各国の建築文化を自ら学ぶ姿勢を養う。</p>						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
近代建築の工法、構造の変化に伴う建築の様式を理解する。	近代建築の工法、構造の変化に伴う建築の様式を理解し、説明できる。		近代建築の工法、構造の変化に伴う建築の様式を理解している。		近代建築の工法、構造の変化に伴う建築の様式を理解していない。	
近代建築の都市の変遷と代表的建築様式の変遷・特徴を理解する。	近代建築の都市の変遷と代表的建築様式の変遷・特徴を理解し、説明できる。		近代建築の都市の変遷と代表的建築様式の変遷・特徴を理解している。		近代建築の都市の変遷と代表的建築様式の変遷・特徴を理解していない。	
世界各国の建築文化を自ら学ぶ姿勢を養う。	世界各国の建築文化を自ら学ぶ姿勢を持ち、実践しようとしている。		世界各国の建築文化を自ら学ぶ姿勢を持っている。		世界各国の建築文化を自ら学ぶ姿勢を持っていない。	
学科の到達目標項目との関係						
JABEE d-1 到達目標 C 1						
教育方法等						
概要	近代建築の工法、構造、理論の変化に伴う建築様式、都市の変遷と代表的建築、建築家について学ぶ。					
授業の進め方・方法	視覚的理解を助けるため、代表事例などはプロジェクターでの投影を行う。視聴覚教材も利用する。授業内容を理解するために、予習復習のための学習ノート(年表形式)を活用する。その提出は期限を決めて行う。					
注意点						
授業計画						
後期	3rdQ	週	授業内容	週ごとの到達目標		
		1週	ガイダンス: 西洋の近代建築 1	授業ガイダンス; 産業革命以後の建築		
		2週	西洋の近代建築 2	アーツ・アンド・クラフツ運動		
		3週	西洋の近代建築 3	アール・ヌーヴォー ・ ウィーン・セツェション / ドイツ表現主義		
		4週	西洋の近代建築 4	ロシア構成主義 / デ・ステイル ・ アール・デコ		
		5週	西洋の近代建築 5	フランク・ロイド・ライト ・ アメリカの近代建築		
		6週	西洋の近代建築 6	ドイツ工作連盟 / パウハウス ・ ミース・ファン・デル・ローエ		
		7週	西洋の近代建築 7	ル・コルビュジエ		
	8週	中間試験	西洋の近代建築について問う。			
	4thQ	9週	日本の近代建築 1	洋風建築の出現 ・ 西洋建築技術の輸入 ・ 伝統技術の西洋化と擬洋風建築		
		10週	日本の近代建築 2	西洋建築の理解と習熟 ・ 耐震理論と新構法の展開		
		11週	日本の近代建築 3	日本の表現主義 ・ 震災の前後と帝冠様式		
		12週	戦後の世界の近代建築	戦後の世界の建築潮流 ・ アメリカ、ヨーロッパ		
		13週	戦後の日本の近代建築	戦後の日本の近代建築		
		14週	ポストモダン建築	ポストモダン建築; ヨーロッパ、アメリカ、日本		
		15週	期末試験	西洋の近代建築、日本の近代建築、戦後の世界と日本の近代建築、ポストモダン建築について問う。		
16週		答案返却など	答案返却、総復習。歴史的建造物の保存についての概説。			
モデルコアカリキュラムの学習内容及到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	工学基礎	技術史	技術史	歴史の大きな流れの中で、科学技術が社会に与えた影響を理解し、自らの果たしていく役割や責任を理解できる。	2	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
専門的能力	分野別の専門工学	建築系分野	計画・歴史	モジュールについて説明できる。	2	後7
評価割合						
		試験	レポート	合計		
総合評価割合		80	20	100		

近代建築の工法、構造の変化に伴う建築の様式を理解する。	40	5	45
近代建築の都市の変遷と代表的建築様式の変遷・特徴を理解する。	40	5	45
世界各国の建築文化を自ら学ぶ姿勢を養う。	0	10	10